



学校帰りにボタ山を望む



昭和33年11月の市制施行記念



昭和32年当時の垣生公園

懐古

〜永き歳月が残した、思い出の歴史を辿る〜

- 元和7年(1621) 堀川掘削工事が始まる
- 万治3年(1659) 山田川の開削工事竣工
- 宝暦12年(1765) 堀川掘削、「堀川の中間唐戸」(水門)完成
- 明治7年(1874) 底井野小学校、中間小学校創立
- 明治13年(1880) 底井野郵便局開局
- 明治21年(1888) 調査派出所設置
- 明治22年(1889) 町村制施行で長津村・中間、岩瀬両村合併し底井野村(垣生、上底井野、中底井野、下大隈4村合併)が誕生(5月)
- 明治24年(1891) 筑豊本線の若松・直方間が開通
- 明治26年(1893) 筑豊本線の直方・飯塚間が開通
- 明治35年(1902) 中間郵便局が開局
- 明治44年(1911) 香月線旅客営業開始
- 大正8年(1919) 遠賀川木橋架設
- 大正11年(1922) 町制施行で長津町となる
- 大正13年(1924) 長津町を中間町に改称
- 昭和3年(1928) 中間町婦人会発足
- 昭和7年(1932) 中間町と底井野村が合併(3月1日)
- 昭和8年(1933) 中間中学校創立
- 県道折尾・中間線が開通
- 昭和9年(1934) 中間町上水道完成
- 県道中間・上津役線と中間トンネルが完成
- 昭和10年(1935) 筑前垣生駅(旅客乗降)開設
- 昭和12年(1937) 新手段(旅客乗降)開設
- 昭和22年(1947) 中間町消防団発足
- 昭和23年(1948) 自治体警察中間警察署発足
- 中間町公民館設立、中間町農業協同組合発足
- 昭和24年(1949) 中間小学校創立
- 中間商工会発足
- 昭和26年(1951) 中間電報電話局開局
- 昭和27年(1952) 都市計画区域の決定
- 昭和28年(1953) 都市計画道路の決定
- 昭和29年(1954) 大水書で遠賀川堤防決壊
- 昭和31年(1956) 中間北小学校創立、垣生公園開園
- 昭和31年(1956) 筑豊電鉄黒崎・中間間開通
- 昭和32年(1957) 社会福祉協議会発足
- 昭和33年(1958) 中間北中学校創立
- 垣生瀬瀬百穴が県文化財に指定
- 昭和36年(1961) 筑豊電鉄中間・木屋瀬間開通
- 市制施行・中間町誕生(11月1日)
- 中間商工会議所創立
- 中間中学校創立
- 昭和39年(1964) 中間町上水道完成
- 東京五輪聖火通過
- 中間市消防署設置
- 昭和40年(1965) 中遠共同し尿処理場竣工
- 中間市立病院を設置
- 昭和41年(1966) 中間市消防庁舎竣工
- 第1回市民体育祭開催
- 昭和44年(1969) 市民交通共済制度発足
- 市庁舎落成、慰霊塔除幕式
- 昭和45年(1970) 中間北中学校校体育館完成
- 市街化区域・市街化調整区域決定
- 昭和47年(1972) 中間市武道場天堂館完成
- 堀川ポンプ送水施設完成、用途地域決定
- 昭和49年(1974) 中間南小学校創立
- 社会福祉センター開館
- 昭和52年(1977) 市民憲章制定
- 昭和53年(1978) 東部出張所開設
- 市営野球場オープン
- 体育文化センター完成
- 昭和54年(1979) 中間西小学校創立
- 弓道場・勤労青少年ホーム・中間中学校体育館完成
- 昭和55年(1980) 働く婦人の家完成
- 中間小・中間南小学校校体育館完成
- 児童館開館
- 中間郵便局新舎完成
- 昭和56年(1981) 西部浄水場完成
- 昭和57年(1982) 中間駅西口自転車置場設置
- 中間西小学校校体育館完成
- 昭和58年(1983) 「堀川の中間唐戸」(水門)が県文化財に指定
- 県立中間高校創立
- 中間駅構内自転車置場設置
- 市制25周年記念で市の木と花を制定
- 昭和59年(1984) 中間南中学校創立
- 昭和60年(1985) 中鶴運動広場完成、屋島公園完成
- 昭和61年(1986) 中間市行政改革推進委員会が答申、第1次行政改革大綱策定
- 中間市高齢者社会総合計画策定協議会、中間市地域高齢者在宅計画策定協議会発足
- 昭和62年(1987) 垣生公園に噴水設置
- 市民図書館と歴史民俗資料館完成
- 垣生駅前公園と筑前垣生駅舎が完成
- 昭和63年(1988) 住居表示スタート
- 幼原用ビル完成
- 中間大橋開通
- 平成元年(1989) 昭和天皇御年号を「平成」と改める
- 高齢社会に対応した中間市公営住宅整備計画を策定
- 土手の内郵便局が開局
- 市役所第2・第4土曜日閉庁
- JR中間駅前広場が完成
- 屋根のない博物館完成
- 平成2年(1990)

- 公共施設案内表示板を設置
- 深安改良住宅完成
- 中間市ふるさと21健康長寿のまちづくり事業基本計画策定
- 知的障がい者通所授産施設「仲間園」完成
- 住民情報システムスタート
- 平成3年(1991) 遠賀川河川敷夜間照明設置
- 中間市母子寮「中間アミックス」改築工事竣工
- 中間市文化団体連合会発足
- 新消防署庁舎完成
- 平成4年(1992) 中間水巻声屋線(JR中間駅・岩瀬橋)開通
- 堀ノ内・砂山線一部開通(中間大橋から県道)
- 平成5年(1993) やすらぎ通り完成
- 市役所毎週土曜日閉庁
- 平成6年(1994) 中間市都市環境美化条例制定
- ふれあい大通りレンガ張り歩道完成
- 平成7年(1995) 中間市都市環境美化条例制定
- 平成8年(1996) 中間市第3次総合計画策定
- 吉田保丸山災害防止工事着手
- 平成9年(1997) 松ヶ岡アイサービスセンター完成
- 可燃ごみの運営中間地域広域行政事務組合加入
- なかまハーモニーホール開館
- 平成9年(1997) 第2次行政改革大綱策定
- 女性ネットなかがま発足
- 永犬丸・ネル全面開通
- 岩瀬五反田地区基盤整備事業着手
- 遠賀橋架け替え工事着手(橋脚建設)
- 平成10年(1998) 市営野球場改修工事竣工
- 中間北学童保育所完成
- 九州電機学園高校が希望が丘高校に校名変更
- 上り立遺跡出土品を市文化財に指定
- 高齢者憲章制定
- 平成11年(1999) ジョイバルなかま庭球場完成
- 北九州青果オープン
- 蓮花寺中継ポンプ場通水・公共下水道一部供用開始
- 子育て支援センターをひまわり保育園横に開設
- 唐戸の大クスが市文化財(天然記念物)に指定
- 平成12年(2000) 都市計画マスタープラン基本方針策定
- 25年ぶりに筑豊本線をSLが走行
- 上底井野にやっちゃん市場がオープン
- 平成13年(2001) 中間市高齢者総合保健福祉計画策定
- 31年ぶりに市内を山が走る
- 中間市情報公開制度を施行
- 平成14年(2002) 唐戸浄水場新設ろ過池(6池)が運転開始
- 中間市環境保全実行計画を策定
- 中間市高度情報化計画策定
- 完全学校週5日制スタート
- 平成15年(2003) 地域精神障がい者生活支援センター(ハルハウス)ほちほち開設
- 平成16年(2004) 市立ひまわり保育園とこすもす保育園が統合し、さくら保育園が新設
- 生涯学習センター開館
- 人権のまちづくりセンター開館
- 中間市男女共同参画プラン策定
- 国民文化祭が福岡県で開催
- 中間市ではジャズダンスフェスティバルが開催される
- 平成17年(2005) 中間市次世代育成支援行動計画策定
- 平成18年(2006) 遠賀橋架け替え工事が完了し、新遠賀橋が全面開通。それに伴い、県道中間・宮田線の一部開通
- 平成19年(2007) コミュニティ無線市内20か所に設置
- 市内各所できいきサロンがスタート
- 中間市国民保護計画策定
- 行財政集中改革プラン改訂版策定
- 平成20年(2008) 筑豊電気鉄道「土手ノ内駅」が「希望が丘高校前駅」に名称変更
- 市制施行50周年を迎える(11月1日)
- 平成21年(2009) 都市計画道路犬王古月線の筑豊アンダーパス部分が開通
- 中間市地域振興券「元気な風商品券」の発売が始まる
- 中間市第4次総合計画実施計画策定
- 中間市市民協働のまちづくり基本方針策定
- 平成22年(2010) 中間市都市計画マスタープラン策定
- 中間市男女共同参画プラン改訂版策定
- 中間市次世代育成支援後期行動計画策定
- 中間市人権教育・啓発に関する基本計画と行動計画策定
- 中間市男女共同参画後期行動計画策定
- ひとり暮らし高齢者等見守りネットワーク事業がスタート
- 中間市療育支援センター「親子ひろばリンク」と中間市児童センターが移転
- 平成23年(2011) JR中間駅が「ハリアフリー化」(町内会と「町内公民館」が一つとなり「自治会」へ)
- 「人権のまちづくりセンター」が移転し、「人権センター」へ名称変更
- さくら里地域交流センターと新鮮市場さくら館が開館
- 地域交流センターに西部出張所が開設
- 歴史民俗資料館が地域交流センターに移転
- 市内4中学校に武道場を建設
- 中間市第4次総合計画の後期基本計画と実施計画を策定
- 市民図書館が改修工事のため休館

これまで歩んだ歴史は、決して色褪せない。

